

平成24年6月6日

平成24年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第4回 6月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門(山本)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

前回より増加した。前年同時期の出現量より少ないものの、平年(48.4個/曳網)の約1.7倍であった。

前年	平成23年6月1日	(7点の平均)	140.7 個
前回	平成24年5月16日	(17点の平均)	22.1 個
今回	平成24年6月1日	(7点の平均)	81.3 個

○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

前回より増加した。前年同時期および平年(15.5尾/曳網)より出現量が多かった。

前年	平成23年6月1日	(7点の平均)	14.5 尾
前回	平成24年5月16日	(17点の平均)	2.2 尾
今回	平成24年6月1日	(7点の平均)	26.6 尾

○プランクトン調査

優占種は、すべての点でノクチルカ(夜光虫)であった。餌として重要なカイアシ類の量は昨年より多く、平年よりやや少ない。

次回の調査は6月21日(木)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(6.1)

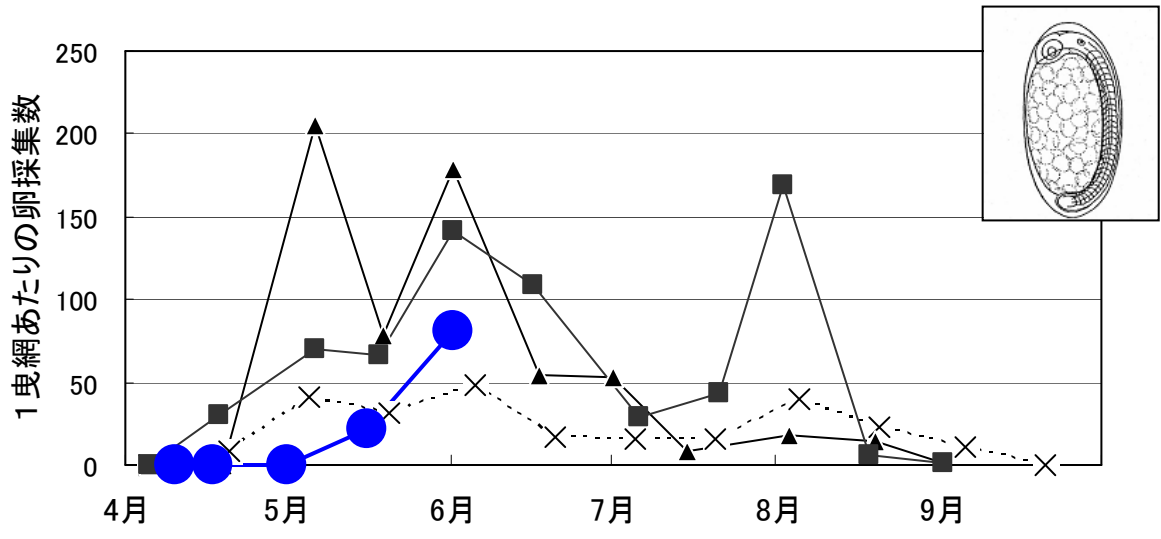


下側がカタクチイワシ稚仔魚を示す。いずれも1曳網当たりの数

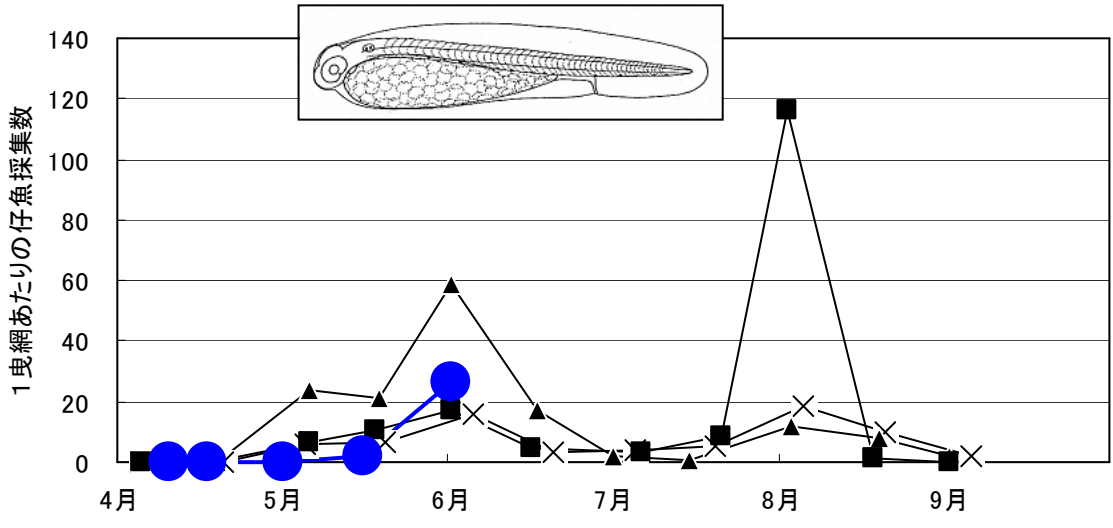
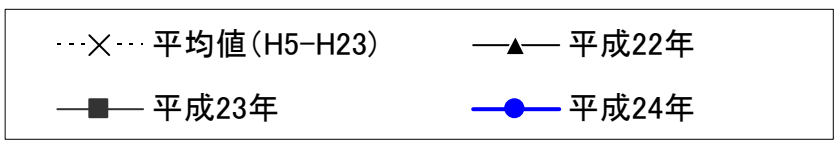
21 ← 卵数



5 ← 稚仔数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況



燧灘におけるカタクチイワシの仔魚出現状況

